

目次 Contents

- 02 特集
歴女がゆく～女人高野特別編～
- 09 情報ピックアップ
来年の「成人のつどい」は市民総合体育館で開催
- 10 新型コロナウイルス関連情報
情報ひろば
安全安心 11、人権 12、暮らし 12、子育て 15、
教育 17、事業所 18、障がい者 18、高齢者 19、
保険・年金 21、健康 22、就労 24、税金 24、
催し・講座 24、スポーツ 31、募集 33、その他
お知らせ 34、相談 35
- 11 ちょっと見てみて！
市民が撮る身近なニュース写真
- 14 手話で語ろう① NEW
- 20 介護予防コラム
いつまでも心豊かにこのまちで⑩
- 32 市長コラム
- 36 エール KAWACHINAGANO ⑫

掲載情報の見方

対象に明記のないものは市内在住・在学・在勤者が対象▶
催しなどで費用の記載のないものは無料▶申し込みが必要
な催しなどの持ち物は主催者からの連絡などで確認を▶先
着順の申し込みで時間の記載のないものは午前9時から受
付▶申し込み・問い合わせなどで住所・電話番号の記載がな
いものは市役所へ（業務日・時間は月～金曜日午前9時～午
後5時30分、祝休日・年末年始を除く）
●環境への配慮から、催しなどへの来場はできるだけ公
共交通機関のご利用を。

くろまろ塾の認定講座や催しはこのマーク
今後の予定など詳しくは市ホームページをご覧ください。



市の人口・世帯数8月末日現在（カッコ内は前月比）

人口	男	女	世帯数
102,304(-90)	48,184(-52)	54,120(-38)	47,630(-2)

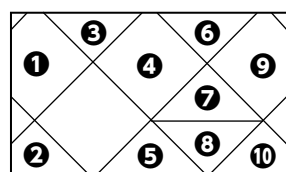
市役所：河内長野市原町一丁目1番1号
※郵送の場合は〒586-8501（住所不要）
☎ 0721-53-1111（代表）

女性とともに今に息づく 女人高野

歴女がゆくSpecial

祝
日本遺産認定
特別編

令和2年度の日本遺産に
「女性とともに今に息づく女人高野」が認定されました。
今回の特集は、女人高野の寺院である
天野山金剛寺、慈尊院、室生寺、女人堂と周辺の見どころを、
現地を訪れた「歴女」たちとともに紹介します。
問い合わせ 文化財保護課



天野山金剛寺 ①大日如来坐像 ②多宝塔、室生寺 ③御朱印 ④五重塔 ⑤十一面観音立像、慈尊院 ⑥乳房型の絵馬 ⑦境内、高野山 ⑧壇上伽藍 ⑨女人道 ⑩女人結界跡

● 日本遺産
JAPAN HERITAGE

日本遺産は地域の歴史的魅
力や特色を通じて我が国の
文化・伝統を語るストーリ
ーを日本遺産として文化庁
が認定するものです。

かつて高野山は女性の入山が禁止され、かわりに女性を受け入れた真言宗のお寺を「女人高野」と呼びました。「女人高野」は女性の願いや祈りを受け入れ、癒しの場として女性に親しまれてきましたが、今も多宝塔のピンクライトアップをはじめ、女性の幸せを祈願するお寺としての役割は続いています。最近ではコロナ禍で大変な状況ですが、終息後は桜やしゃくなげなど、季節ごとに異なる表情を見せる「女人高野」のお寺をぜひご参拝いただきたいと思います。また、女性だけでなくご夫婦やご家族でも巡っていたいただき、人々の安寧を願うお大師（空海）さんの思いを少しでも感じていただければ幸いです。



女人高野日本遺産協議会会長 天野山金剛寺
堀智真座主

女性だけでなくご夫婦や
ご家族でも巡っていただければ

高野山は、近代まで「女人結界」が定められ、境内での女性たちの参拝は叶わなかった。そんな時代にあっても女性たちの、身内の冥福を祈る声、明日の安らぎを願う声を聴いていた、「女人高野」と呼ばれるお寺があった。
優美な曲線を描くお堂の屋根、静かに願いを聴いている柔和なお顔の仏像、四季の移ろいを映す周囲の樹々、これらが調和した空間を『名所図会』は見事に実写し、表現した。そこに描かれた「女人高野」は時を超え、時に合わせて女性とともに今に息づき、訪れる女性たちを癒し続けている。

女性とともに今に息づく女人高野

認定ストーリー





例年10月の乳がん啓発月間にピンク色にライトアップされる多宝塔（今年は実施しない予定）



本尊「弥勒佛」の御朱印



国宝三尊は5月と11月に特別公開されます



「大伽藍」の御朱印



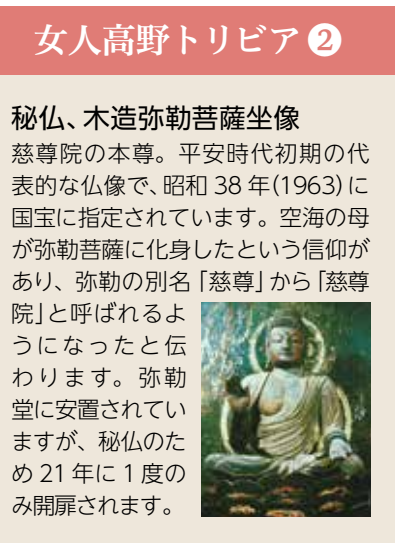
安産や女性の病氣治癒を願って奉納された乳房型絵馬



高野山案内犬ゴン
昭和末ごろ、慈尊院にゴンと呼ばれる白い雄犬が住みつき、毎日慈尊院から高野山大門まで参詣者を案内していました。ゴンは2002年に亡くなりますが、その死を惜しみ、境内に碑が建てられました。



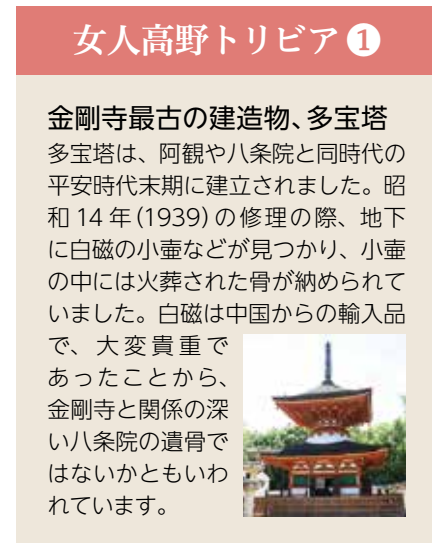
九度山・真田ミュージアム
平成28年(2016)に開館。九度山で配流生活を送った真田昌幸・信繁(幸村)・大助の生涯や暮らしなどを、映像も駆使した展示で紹介しています。



女人高野トリビア②
秘仏、木造弥勒菩薩坐像
慈尊院の本尊。平安時代初期の代表的な仏像で、昭和38年(1963)に国宝に指定されています。空海の母が弥勒菩薩に化身したという信仰があり、弥勒の別名「慈尊」から「慈尊院」と呼ばれるようになったと伝わります。弥勒堂に安置されていますが、秘仏のため21年に1度のみ開扉されます。



ご住職の安念さんにゴンのお話などをお聞きしました



女人高野トリビア①
金剛寺最古の建造物、多宝塔
多宝塔は、阿観や八条院と同時代の平安時代末期に建立されました。昭和14年(1939)の修理の際、地下に白磁の小壺などが見つかり、小壺の中には火葬された骨が納められていました。白磁は中国からの輸入品で、大変貴重であったことから、金剛寺と関係の深い八条院の遺骨ではないかともいわれています。



金堂(上)、正御影供(下)、楼門としだれ桜(右)



金堂(上)、正御影供(下)、楼門としだれ桜(右)

た。阿観は彼女を通し、源頼朝とも交渉しています。
桑山 古くから女性との関わり
の深いお寺だったんですね。
小谷 重要なのは、八条院に仕
えていた女性2人が、阿観の死
後相次いで金剛寺のトップに立
ったことです。当時としても珍
しいことで、八条院の影響力と
ともに「女人高野」にふさわし
いお寺といえるでしょう。

桑山 伽藍の建物や仏像もすば
らしいですね。
小谷 金堂や多宝塔、食堂など、
境内の建物の多くが重要文化財
となっています。また、ご本尊
の大日如来坐像、不動明王坐像、
降三世明王坐像は国宝で、ほか
にも多くの国宝・重要文化財が
残されています。

ナビゲーターは
この2人
小谷さん(左)・桑山さん:河内
長野市教育委員会文化財保護課



山中にひっそりと建つ不動坂口女人堂



本尊「大日如来」の御朱印



「日本最小」の五重塔の高さは約16m



本尊「如意輪観世音」の御朱印



高野山金剛峯寺の中村さん
にお話をお聞きました

徳川將軍家 ゆかりの名刹

小谷 室生寺は、奈良時代の終わりごろ、光仁天皇の皇太子・山部親王（のちの桓武天皇）の病気が治るよう祈禱した興福寺の僧・賢環が創建したと伝えられています。

桑山 奈良時代！約一二五〇年前・そんなに古いんですね。

小谷 その後は一時衰えたようですが、江戸時代の元禄年間に五代將軍・徳川綱吉の生母、桂昌院の寄進により堂塔が修理されました。

桑山 綱吉や桂昌院といえば、大河ドラマにもよく出てきますよね。生類憐みの令とか、水戸光圀や忠臣蔵の時代ですね。

小谷 高野山は当時女性のお参りにしていました。

小谷 高野山はもともと僧侶の修行の場であり、女性の参拝ができませんでした。この女人堂まではお参りができました。

桑山 女人堂から、奥之院の御廟や壇上伽藍を拝んだんですね。はるばる歩いてきた女性たちのことを思うと泣きそうです。

小谷 今はひとつしかありませんが、かつては複数の女人堂が高野山の入口にあったんですよ。

小澤 そうなんですか！

小谷 高野山内への入口は七つあり「高野七口」と呼ばれ、それぞれにお堂が置かれていました。そのなかで最も大きかった不動坂口の女人堂が、唯一残っています。



金堂に安置される中尊釈迦如来立像

小谷 平安時代初期に建てられ、法隆寺の五重塔について日本で二番目に古いと聞きます。ここから奥の院にも行きましたが、御影堂からの眺めは最高です。

桑山 ご本尊の如意輪観音さまは、河内長野市の観心寺や西宮市の神呪寺とともに日本三大如意輪観音のひとつともいわれていますよ。

小谷 平安時代初期に建てられ、法隆寺の五重塔について日本で二番目に古いと聞きます。ここから奥の院にも行きましたが、御影堂からの眺めは最高です。

桑山 奈良県内でも山奥にありますが、国宝や重要文化財も多いですよ。特に国宝の五重塔は日本最小の五重塔として有名で、ほんとにきれいな室生寺といえまっ先に思い浮かぶシンボルですよ。

小谷 平安時代初期に建てられ、法隆寺の五重塔について日本で二番目に古いと聞きます。ここから奥の院にも行きましたが、御影堂からの眺めは最高です。

桑山 奈良県内でも山奥にありますが、国宝や重要文化財も多いですよ。特に国宝の五重塔は日本最小の五重塔として有名で、ほんとにきれいな室生寺といえまっ先に思い浮かぶシンボルですよ。



空海を祀る御影堂がある奥の院へは約700段の階段が



お竹地藏尊
横山竹という女性が、安政江戸地震（1855年）で亡くなった人々や父母の菩提のために奉公したお金で女人堂の前に建立したものです。



不動坂口へ続く女人道

いるわけです。また、七つのお堂はひとつの道でつながっていて、「女人道」と呼ばれました。

小澤 そうなんですね。「女人道」は初めて歩きましたが、木の根や石だらけの険しい山道でびっくりしました。

小谷 女人結界が解かれたのは明治時代後半ですが、それまで高野山を目指した女性たちは、この険しい道を歩き、女人堂で参籠し、祈りを捧げていたんですね。

桑山 女人堂で手を合わせることで女性たちにできた最大限の祈りの形だったんですね。

女人高野トリビア ④

女人禁制だけじゃない禁忌
高野山では笛や太鼓の演奏、梨や竹など金に換えられる木を植えること、蹴鞠や囲碁なども禁忌でした。また、高野明神の使いの犬は良いがその他の禽獣を飼ってはいけないというもの、空海が大蛇を竹箒で封じ込めたことから二度と現れないよう竹箒は使用を禁ずるといったものなど厳格に守られてきました。

女人結界跡

立ち寄りスポット

壇上伽藍・金剛峯寺・高野山霊宝館
壇上伽藍は根本大塔・金堂などがある高野山の中心聖地。金剛峯寺は高野山真言宗の総本山。霊宝館では高野山に伝わる数々の文化財を展示。



金剛峯寺 蟠龍庭



高野山霊宝館



立ち寄りスポット

宇陀松山の古いまちなみ
大阪・奈良・伊勢をつなぐ交通の要衝で、近世には宇陀松山城の城下町として栄えました。江戸時代の町家建築が多く残されています。

女人高野トリビア ③

文化財保護の先駆け、桂昌院
桂昌院は、三代將軍・家光の側室となり、子の綱吉が五代將軍になると、政治にも大きく関わります。仏教を篤く信仰する桂昌院の影響から幕府は、諸寺の修理・復興に多額の寄付を行いました。そのことにより国宝や重要文化財の建物などが現在にも伝わっています。

桂昌院の墓



寶物殿には、国宝の十一面観音菩薩立像や釈迦如来坐像などが展示

女人高野のお寺へのアクセス



●**天野山金剛寺**
河内長野市天野町996(☎0721-52-2046)
🚶南海高野線・近鉄長野線「河内長野」駅下車、南海バス「天野山」停留所下車、徒歩すぐ

●**万年山慈尊院**
伊都郡九度山町慈尊院 832 (☎0736-54-2214)
🚶南海高野線「九度山」駅下車、徒歩20分
🚶橋本 IC から国道 370 号を 15 分

●**一山室生寺**
宇陀市室生 78 (☎0745-93-2003)
🚶近鉄大阪線「室生口大野」駅下車、奈良交通バス「室生寺前」停留所下車、徒歩 5 分
🚶天理 IC から国道 25 号を 40 分

●**高野山女人堂**
伊都郡高野町高野山 709 (☎0736-56-3508)
🚶南海高野線(高野山ケーブル)「高野山」駅下車、南海りんかんバス「女人堂」停留所下車、徒歩すぐ
🚶紀北かつらぎ IC から国道 24 号・480 号を 65 分

お知らせやイベントなど

スタンプ帳で巡る女人高野

11 月から女人高野のお寺でスタンプ帳を配布予定です。スタンプ帳を持って、女人高野のお寺 4 か所を巡ってみませんか。



●**みなみかわち観光デジタルスタンプラリー**
女人高野の構成文化財の一部である天野街道をコースに含む全 4 コースのスタンプラリーです。スマートフォンなどを用いてスタンプを集めると、南河内の特産品が抽選で当たります。

とき 10 月 1 日(金)～12 月 28 日(火)
申込 専用アプリ SpotTour をダウンロード後、期間中公開される各コースに参加▷詳細は市ホームページをご覧ください
📱 高野やいで大阪・南河内観光キャンペーン協議会事務局(産業観光課内)



▷各班に語り部が同行)
申込 10 月 1 日からメール(kankou@town.koya.wakayama.jp)▷参加者全員の氏名・年齢・住所・携帯電話番号を記入)で下記へ
📞 高野町観光振興課 (☎0736-56-2780)

●**天野山金剛寺 秋季 国宝特別公開**
とき 国宝三尊像＝11 月 1 日(月)～5 日(金)、日月四季山水図屏風＝11 月 3 日(祝)～5 日(金)▷午前 9 時～午後 4 時 30 分
拝観料 各 1000 円
📞 天野山金剛寺 (☎52-2046)

●**室生寺夜間特別拝観とライトアップ**
五重塔などの建造物や紅葉をライトアップします。
とき 11 月 20 日(土)～23 日(祝)午後 5 時～7 時(入山は午後 6 時 30 分まで)
拝観料 600 円
📞 室生寺 (☎0745-93-2003)



今回の歴女

小澤さん(左)・桑山さん

「一山境内地」と称される高野山の聖域にふれるひととき。どこを見てもお寺があるという景色と、町全体に流れる厳かな雰囲気に圧倒されました(小澤) 今回の取材で、近代まで高野山への入山が叶わなかった女性たちの足跡を辿ることができました。コロナ禍が明けたのち、当時の女性たちに想いを馳せながら訪れてみてはいかがでしょうか(桑山)



●**女人道ハイキング**
対象 女性(男女グループ可)
とき 10 月 23 日(土)午前 9 時 30 分～午後 3 時(小雨決行・荒天時翌日に順延)
集合 南海高野線極楽橋駅に午前 9 時 30 分(午前 9 時から受付)
コース 極楽橋駅→不動坂口女人堂→大滝口女人堂跡→大峰口女人堂跡→中の橋駐車場(解散)
定員 60 人(先着順▷15 人×4 班)